

第5空母航空団による艦載機着陸訓練について（要請）

4月30日、防衛省より、第5空母航空団による艦載機着陸訓練を5月7日から5月17日までの間、硫黄島で実施し、天候又は不測の事態により、硫黄島において所要の訓練が実施できない場合には、厚木基地で訓練を実施する可能性があるとの通告がありました。

近年では、平成29年9月に、厚木基地において着陸訓練が実施され、深刻な騒音被害が発生しました。その際、我々は、二度と着陸訓練を厚木基地で実施することのないよう、強く要請したところです。

長年にわたり厚木基地周辺住民の方々が待ち望んできた空母艦載機移駐が実現した後に、万が一にも着陸訓練が実施され、再び深刻な騒音被害がもたらされることは、到底容認できません。

また、昨年9月には硫黄島の噴火の影響から、厚木基地と同様に予備施設に指定されていた岩国基地で着陸訓練が実施されましたが、今後の訓練は確実に硫黄島で実施されるよう、日米両国政府による更なる対応が必要と考えます。

貴職におかれましては、硫黄島における訓練環境を整備するとともに、十分な訓練予備日を設定するなど、米側との調整等に万全を期し、天候等の事情に関わらず全ての着陸訓練を硫黄島で実施し、厚木基地で着陸訓練を決して実施しないよう、強く求めます。

令和8年5月1日

防衛大臣 小泉 進次郎 殿

神奈川県知事	黒岩 祐治
大和市長	古谷田 力
綾瀬市長	橘川 佳彦
相模原市長	本村 賢太郎
藤沢市長	鈴木 恒夫
茅ヶ崎市長	佐藤 光
海老名市長	内野 優
座間市長	佐藤 弥斗
横浜市長	山中 竹春
町田市長	稲垣 康治